

2022 年度 第 11 回 こむ 1 会 定期総会 議事録

日時：2022 年 9 月 3 日（土曜） 10 時 00 分～12 時 00 分

会場：ぷらざこむ 1 3 階フリールーム

進 行 次 第

敬称略

1. 開 会 司会 東

冒頭で司会より開会のあいさつがあった。続いてボランティアセンターから名称改正をした zukavo 所長大関氏と公財代表理事岡本氏の紹介があった。

2. 議長選出

司会者の推薦指名により司会者の東が当日の議長を務めることになった。

3. 総 会

(1) 総会の開会宣言 村中

52 グループ中、出席 34、委任 7 計 41 グループの出席により総会は成立する旨の報告とともに開会宣言があった。

(2) 総会の進行説明（議案説明・質疑応答・決議までの流れについて） 東

開会宣言に引き続き、総会進行について簡単な説明があった。

(3) 議案説明・質疑応答

第 1 号議案 2021 年度事業報告

資料①-1 事業報告（2021 年度） 村中

資料①-1 に基づき 9 項目の事業報告が読み上げられた。

資料①-2 会則改定企画検討会 活動報告（2021 年度） 原

10 名の委員により運営委員会承認の下、検討会を実施した。メンバーは資料 1. 参照。
資料①-2 に基づき改定作業の進め方および活動の経過について概要の報告説明があった。

資料①-3 施設改善企画検討会 活動報告（2021 年度） 三島

資料①-3 に基づき読み上げによる報告があった。

資料①-4 広報企画検討活動報告（2021 年度） 中下(欠席)村中代行

資料①-4 に基づき読み上げによる報告があった。

資料①-5 防災減災企画検討会 活動報告（2021 年度） 油井

今年度は活動ができていないため、とくに報告はないとの説明があった。

資料①-6 交流企画検討会 活動報告（2021 年度） 高原

資料①-6 に基づき読み上げによる報告があった。

資料①-7 座談会実行委員会 活動報告（2021 年度） 高原

資料①-7に基づき読み上げによる報告があった。

□第1号議案に対する質疑・応答

- ・ **交流企画検討会と座談会実行委員会の関係性について説明をしてもらいたい。(岡本)**
榎本⇒交流検討会で企画し、実施実現に向けた実行委員会を設置して事業を実行した。
- ・ **作業を少なくする観点から、同じメンバーで企画委員会と実行委員会の2つを設置する必要はないのではないか。企画委員会と実行委員会の違いは何か(岡本)**
東⇒企画検討委員会は運営委員が目的となすべきことをテーマごとに分かれて考え、実行委員会は運営委員以外の人員も投入した実行部隊として設置している。
- ・ **企画検討会レベルで実施されている事業もあるにもかかわらず、なぜ企画のみ実行委員会を設置するのか。目的等をはっきりさせ、統一すべきである。(岡本)**
東⇒大掃除実行委員会を含め、各企画委員会もすべて実行部隊である実行委員会を設置している。
志方⇒従来実行委員会は期限があり、終了後解散するが、企画委員会は期限がない。
- ・ **実行委員会の期限とは一体何か。座談会はいつ解散したのか。(岡本)**
榎本⇒座談会実行委員会は5月2日に終了する予定であったが、終了後のアンケート結果を受けて継続することになり、また、他にも企画する座談会があるので継続している。

〈承認〉 挙手の結果、第1号議案は承認された。

第2号議案 2021年度会計報告・2021年度会計監査報告

資料②-1 会計報告(2021年度) 高原

資料②-1に基づいて読み上げによる会計報告があった。

資料②-2 会計監査報告(2021年度) 関戸

資料②-2に基づき読み上げによる会計監査報告があった。

□第2号議案に対する質疑・応答

- ・ **消耗品費に飲料費が使われていることはないのか。(岡本)**
高原⇒運営委員会で諮り、お茶を提供することになり、消耗品費に入っている。詳細も運営委員会に計上報告され適切に会計処理がなされている。
- ・ **最近の世の中は一般にお茶は持参することになっているが、どのような目的で何を提供しているのか。(岡本)**
村中⇒毎月の運営委員会でお茶を出している。
東⇒紙コップ、お茶、コーヒーなどを購入して提供した。コロナ禍の水分補給目的。
佐々木⇒大きな目的として、班体制の委員会であることから同一班以外の委員間のコミュニケーションを図るためにティータイムを設けて実施したものである。
岡本⇒交流目的なら仕方ないが、飲料は個々に持参すべきである。
- ・ **備品に大きな出費があったがパソコン等導入の計画はあったのか。(志方)**
高原・東⇒プリンターは前年度の予算にある。パソコンは故障により2台購入。さらにコロナ禍によるオンラインに伴うWebカメラをはじめとする必要機材などの購入もあった。

- ・お茶はマイボトルが常識。お茶の提供は無駄である。(人見)

東(議長)⇒コミュニケーション目的であったが次年度は運営委員会で再協議とする。

〈承認〉 挙手の結果、第2号議案は承認された。

第3号議案 会則の一部改定

資料③-1 こむ1会会則の一部改定【案】原

こむ1会の運営の根幹に関わることは変更していない。現在運用されているルールに合わせ、齟齬や不都合がある項目及び内容について、改定見直し案を出した。

資料③-1に基づいて概要の説明があった。

□第3号議案に対する質疑・応答

- ・会費に関し、会員総数900名と想定されて会則第13条に基づいて一人50円で予算計画案が作成されているが、現行会則第15条では活動者人数×50円となっている。一方、第12条では総会は本会の会員の過半数の出席をもって…となっているが問題はないのか。(藤田)

原⇒それらの点に関しては検討会でも問題となったが、現行のまま運用した。今後、必要なら検討会で考えていただきたい。

- ・入会届と利用登録の違いについて説明してもらいたい。(田中)

村中・東・原⇒これまで入会届はなかったが、さまざまな問題が発生したため昨年度からこむ1会への入会届制度を開始し、会則に挿入改正することとなった。

- ・新しい会則案12条5について、成立したものとする⇒成立するものとするの表現の誤りではないか(志方)

原⇒誤りである。次回改正時に直す。

〈承認〉 挙手の結果、第3号議案は承認された。

第4号議案 2022年度運営委員の選任

資料④-1 こむ1会運営委員候補者(2022年度)【案】小島

資料④-1に基づき運営委員候補における氏名の読み上げがあった。

資料④-2 こむ1会会員一覧(2022年8月1日予定)

□第4号議案に対する質疑・応答

なし

〈承認〉 挙手の結果、第4号議案は承認された。

第5号議案 2022年度事業計画

資料⑤-1 事業計画(2022年度)【案】村中

資料⑤-1に基づき項目の読み上げによる事業計画の説明があった。

資料修正 名称変更に伴い「宝塚ボランティアセンター⇒宝塚ボランティアプラザ
zukavo」に修正

資料⑤-2 施設改善企画検討会 活動計画（2022年度）【案】 三島

資料⑤-2に基づき読み上げによる活動計画の説明があった。

資料⑤-3 広報企画検討会 活動計画（2022年度）【案】 中下(欠席) 村中代行

資料⑤-3に基づき読み上げによる活動計画の説明があった。

資料⑤-4 交流企画検討会 活動計画（2022年度）【案】 榎本

資料⑤-4に基づき読み上げによる活動計画の説明があった。

資料⑤-5 座談会実行委員会 活動計画（2022年度）【案】 榎本

資料⑤-5に基づき読み上げによる活動計画の説明があった。

□第5号議案に対する質疑・応答

- ・倉庫ロッカーの運用について、抽選の目的と抽選の結果、資料が分かり難い。来年度は抽選するのか、しないのか。(岡本)

小島⇒今の場所から変わりたい、他グループが使っているところは使いたいと言にくい、という意見が出たことから、世話人会で何処を借りたいか希望をとり、抽選にした。

- ・目的がよくわからない。今使っているところに不便はないのかを聴取し、グループ同士の譲り合いもすべきである。なぜ抽選にするのか。空いている場所もあるので以前のように譲り合いにすべきである。(岡本)

小島⇒新年度は再検討していただきたい。

- ・活動報告では防災減災と施設改善が別になっていたが活動計画にはなぜ防災減災がないのか。(梅田)

油井⇒施設改善とともに活動していくこととなった。防災減災企画の名称はなくなるが、活動の内容によっては実行委員会を立ち上げることになる。

- ・交流企画検討会について、子どもたちがフェスティバルをするのはプレミアがあるが、どうしてプラザコムでないといけないのか。ターゲットを子どもだけに絞るような表現になっているのは何故か。(関戸)

榎本⇒毎年フェスティバルを開催していたが、コロナ禍で開催されていないことから子どもたちをターゲットにした。子どものみではなく、大人を含めた広く一般に向けた計画案にする予定である。

金子⇒運営委員同士として関わってきたはずであり、ここで出す意見ではないのではないか。

- ・こむ1会のこれからの人材育成を考える必要がある。広報をはじめ、今後の5年10年後を見据えてボランティアの研修会(入門講座)をお試し企画し、新たな人材と一緒に学ぶ場が必要であるとする。(志方)

東⇒様々なノウハウを持った人材がいるが、得手不得手を越えて何でもこなせるように人材育成していくことが必要である。

承認) 挙手の結果、第5号議案は承認された。

第6号議案 2022年度会計予算

資料⑥-1 会計予算（2022年度）【案】 高原

資料⑥-1に基づき読み上げによる予算案の説明があった。

□第5号議案に対する質疑・応答
なし

〈承認〉 挙手の結果、第6号議案は承認された。

4. 議長解任

司会より兼任議長の解任があった。

5. その他・連絡事項

「こむ1会運営委員会」からの連絡事項 総務より 村中

- ・本日まで入会届が出されていないグループに資料に届け出用紙をはさんでいるので早急に提出してもらいたい。
- ・こむ1会費の支払いに関して、運営委員会を経て一斉送信する。

「公益財団プラザコム」からの利用者の皆様にお伝えしたいこと（連絡・説明）

…財団代表理事岡本氏

- ・「あるでこむに」については建設に向けて来年春頃着工、再来年春頃の予定通り計画進行中である。
- ・現在財団に51グループが更新登録された。（昨年比8減・2増）
- ・「夕暮れコンサート」10/1開催予定 来年から「あるでこむ」の工事の為今年が最後。
- ・財団を設立して20年、ボランティアの高齢化や登録団体の減少などの課題から、社会福祉協議会に、財団の施設活用、事業承継の協議申し入れを行い、現在協議中である。

「ズカボ」からボランティアさんとお話したいこと（連絡・説明）に

…zukavo 所長大関氏

- ・「みんなボランティア」「これからの宝塚ボランタリープラザ zukavo がめざすこと」の資料配布。
- ・地域の生活課題の多様化・複雑化・深刻化していく中でボランティア活動だけでなく市民活動も応援していくセンターにしたい。
- ・「これからの宝塚ボランタリープラザ zukavo がめざすこと」の中に、改めて3つの柱、4つの目標を定めている。これについて説明の場を改めて設けたい。
- ・「みんなボランティア」冊子裏面●LINE 公式アカウント始めました！で様々な情報を発信したい。QRコードにアクセスし、情報を検索してください。

6. 閉会挨拶

司会から閉会のあいさつがあり、拍手により閉会した。